

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 01 月 25 日作成)

小委員会名	れんが・コンクリートブロック塀工事研究小委員会	主 査 名：川上勝弥 就任年月：2007 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (組積工事運営委員会)	委員長名：梶田佳寛 主 査 名：守 明子
設 置 期 間	2007 年 04 月 ～ 2011 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2008 年度は、れんが塀およびコンクリートブロック塀の施工に必要とされる技術情報の整理および分析に主眼をおき活動する。また、近年の地震により倒壊の危険性が指摘されている石塀に関する現状について考察する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり	
	川上勝弥 (小山高専)、三田紀行 (能開総合大)、石井尚登 ((社)全国建築コンクリートブロック工業会)、岡本公夫、千歩 修 (北海道大学)、根井 浩 (科学技術事業本部)、西山光昭 (日本工業大学)、松村 晃 (神奈川大学)、斎藤栄三 ((社)日本建築ブロック・エクステリア工業協会)、阪上進也 (STEP 工法開発機構)、中岡章郎 ((株)長谷工コーポレーション)、舘 正和 ((社)日本タイル煉瓦工事工業会)、岡田敏夫 (全国赤煉瓦協会)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2007 年度予算	円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. (名称)
講習会	1. (名称) 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
	2. (名称) 参加者数 名 (資料名)
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	①(補強)れんが塀に使用する材料およびその施工に関する資料を収集し、その性能について検討した。 ②ブロック塀の耐久性を向上させる要因について整理した。 ③改定作業中の JASS 7 第 7 節「補強コンクリートブロック塀工事」の本文および解説について、作成・審議した。
委員会活動の問題点・課題	1. れんが塀に関する技術的情報が少ない 2. 予算が不足 (関連の委員会を 1 日で開催しており、審議が不十分) 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。